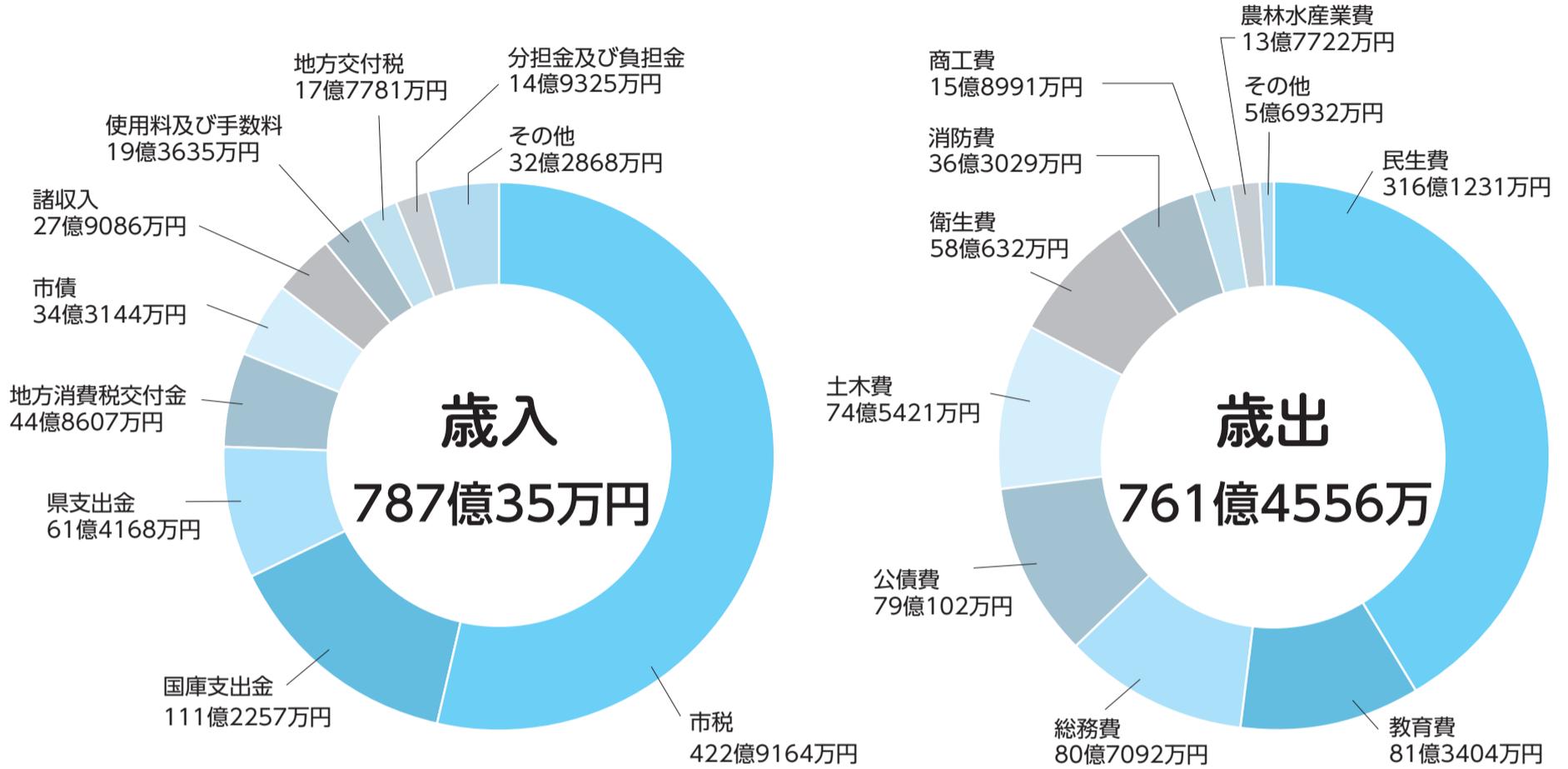


# 平成30年度 決算のお知らせ



## 一般会計決算

歳入歳出差引額は25億5479万円で、うち17億円を基金に蓄え、残りを令和元年度予算として使っています。



### 主な取り組み

#### ハード事業

- 運動公園陸上競技場建設事業
- 社会教育総合センター改修事業
- 鳥之郷市営住宅建設事業

#### ソフト事業

- 第3子以降子育て支援事業・第2子子育て支援事業
- 空家等除却補助金や住宅リフォーム支援事業補助金の交付

### 用語の解説

歳入		歳出	
市 税	市民税や固定資産税など	民 生 費	幼児やお年寄り、体の不自由な人のための経費
国 庫 支 出 金	特定の事業を行うため国から交付されたもの	教 育 費	小、中、高等学校や市民の学習・文化活動の経費
県支出金	特定の事業を行うため県から交付されたもの	総 務 費	市役所の全般的な事務の経費
地方消費 税交付金	地方消費税のうち、人口割合などに応じて交付されたもの	公 債 費	借入金の返済費
市 債	道や建物など、長く使う施設などを建てるための借入金	土 木 費	道路や河川、公園の整備の経費
諸 収 入	他の項目に分類されない収入	衛 生 費	ごみ・し尿処理施設や予防接種などの経費
使用料及 び手数料	公共施設の使用料や事務の手数料	消 防 費	消防活動や災害を防ぐ経費
地 方 交 付 税	財源不足を補うために国から交付されたもの	商 工 費	商業や工業の発展のための経費
分担金及 び負担金	費用の一部を他の団体や個人に負担してもらったもの	農 林 水 産 業 費	農業の発展や土地改良のための経費
そ の 他	財産収入やその他の歳入をまとめたもの	そ の 他	労働費や議会費、その他の歳出をまとめたもの

### 目的税の用途

都市計画税 (14億2544万円)	街路整備、公園整備、下水道事業、区画整理事業などの都市計画事業費45億7538万円に充てられました(充当率31.2%)。
入湯税(334万円)	観光振興事業費1705万円に充てられました(充当率19.6%)。

### 特別会計決算

会 計 名	歳入決算額	歳出決算額
国民健康保険	213億6743万円	212億7541万円
住宅新築資金等貸付	1707万円	1416万円
後期高齢者医療	23億3841万円	23億2968万円
八王子山墓園	6億6847万円	6億6081万円
介護保険	160億9771万円	157億1940万円
太陽光発電事業	3億848万円	2億8780万円

※単位未満については、端数処理してあります。

## 平成30年度決算に基づく財政の健全化判断比率・資金不足比率を公表します

下記のとおりいずれも早期健全化基準及び経営健全化基準を下回る結果となっています。

### 健全化判断比率

(単位:%)

区分	平成30年度	早期健全化基準	財政再生基準	平成29年度
① 実質赤字比率	-	11.34	20.00	-
② 連結実質赤字比率	-	16.34	30.00	-
③ 実質公債費比率	5.6	25.00	35.00	5.5
④ 将来負担比率	35.2	350.00		41.8

※実質収支が黒字であるため、①実質赤字比率、②連結実質赤字比率の欄は「-」です。  
 <参考>実質黒字の程度は、平成30年度:①4.18%の黒字、②7.38%の黒字  
 29年度:①4.85%の黒字、②7.51%の黒字

### 資金不足比率

区分	平成30年度	経営健全化基準	平成29年度
下水道事業等会計	-	20.0	-
太陽光発電事業特別会計	-		-

※各会計とも資金不足は発生していないため、資金不足比率は「-」です。

### 比率などの概要

<b>実質赤字比率</b>	一般会計等を対象とした実質的な赤字の標準財政規模(※)に対する比率 ※自治体が通常水準の行政を行う上で必要な一般財源の額(平成30年度=453億5827万3千円)
<b>連結実質赤字比率</b>	全会計を対象とした実質的な赤字の標準財政規模に対する比率
<b>実質公債費比率</b>	一般会計等で借りた地方債の償還金と、公営企業が借りた地方債の償還金に対する一般会計からの繰入金などの合計額の標準財政規模に対する比率
<b>将来負担比率</b>	公営企業や公社なども含め、一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率
<b>資金不足比率</b>	公営企業における資金の不足額(一般会計等の実質赤字に相当するもの)の事業の規模(料金収入など主たる営業活動から生じる収益などに相当する額)に対する比率
<b>早期健全化基準</b>	市町村の財政規模などにより設定された数値で、この基準を超えた場合は、財政健全化計画の策定が必要になる
<b>財政再生基準</b>	市町村に設定された数値で、この基準を超えた場合は、財政再生計画の策定が必要になり、地方債の発行が制限されたりする

## 令和元年度上半期(4月1日～9月30日)の予算執行状況

第2次太田市総合計画の目指す都市像である「人と自然にやさしく、品格のあるまち太田」の実現に向けて、第3次実施計画を基本に、主に次の事業を計上しました。

#### ハード事業

- 放課後児童クラブ室建設事業
- スケートボード場整備事業

#### ソフト事業

- 第3子以降子育て支援事業
- こどもプラッツ推進事業
- 空家等除却補助事業

### 一般会計歳入

項目	予算現額	収入済額
市税	387億1095万円	211億8522万円
国庫支出金	130億7939万円	36億8113万円
県支出金	68億5531万円	8億7613万円
繰入金	60億1410万円	0円
市債	56億3221万円	0円
地方消費税交付金	46億5000万円	24億7859万円
諸収入	41億3631万円	4億7727万円
使用料及び手数料	20億3257万円	8億7526万円
分担金及び負担金	11億9753万円	6億3736万円
その他	31億1701万円	16億4389万円
合計	854億2538万円	318億5485万円
収入率		37.3%

### 一般会計歳出

項目	予算現額	支出済額
民生費	352億969万円	116億8534万円
教育費	117億191万円	36億2904万円
総務費	92億9081万円	39億4121万円
公債費	79億328万円	36億8385万円
土木費	75億2892万円	28億5465万円
衛生費	56億6189万円	19億9517万円
消防費	37億2658万円	16億5712万円
商工費	23億6596万円	10億5974万円
農林水産業費	13億474万円	5億6272万円
その他	7億3160万円	2億8490万円
合計	854億2538万円	313億5374万円
支出率		36.7%

※歳入歳出には前年度からの繰越予算を含んでいます。

### 特別会計

会計名	予算額	収入済額	支出済額
国民健康保険	211億5822万円	80億912万円	76億2347万円
住宅新築資金等貸付	1116万円	831万円	164万円
後期高齢者医療	23億6292万円	7億9561万円	7億438万円
八王子山墓園	3884万円	3560万円	1212万円
介護保険	170億8976万円	68億1796万円	67億3824万円
太陽光発電事業	2億9869万円	1億5624万円	1億6608万円

### 市税の負担

市税予算額	387億1095万円	
1世帯当たり	39万9127円	
市民1人当たり	17万2476円	
9月30日現在の人口・世帯数	人口	22万4442人
	世帯数	9万6989世帯

### 一般会計における令和元年9月末現在の市債現在高

用途別	市債現在高	
	金額	割合
教育債	92億3178万円	15.0%
土木債	89億2392万円	14.5%
総務債	79億5957万円	12.9%
保健衛生債	33億9048万円	5.5%
臨時財政対策債	241億1973万円	39.2%
その他	79億2090万円	12.9%
合計	615億4638万円	100.0%

借入先別	市債現在高	
	金額	割合
政府資金	287億4175万円	46.7%
地方公共団体金融機構	64億3331万円	10.5%
銀行など(うち おた市民債)	263億7132万円(15億円)	42.8%(2.4%)
合計	615億4638万円	100.0%

※単位未満については、端数処理してあります。

### 市有財産の状況

(令和元年9月末現在)

管財課 ☎0276-47-1822

有価証券等	9億1986万円
出資金	46億9338万円
基金	165億2520万円
土地(山林を含む)	749万4349㎡
建物	86万5580㎡

財政課 ☎0276-47-1816